

生成AIを活用した宿泊事業者マーケティングDX推進事業(大歩危峡温泉郷モデル)

現状及び課題、解決策と目指す姿

- ・大歩危峡温泉郷は、四国有数の渓谷美やラフティング体験、温泉資源を有する観光地である。
- ・宿泊事業者においては、宿泊プランの企画や多言語LPの制作を外部委託に依存しており、コストが高くROIが低い状況である。また、閑散期の稼働率が伸び悩んでいる。
- ・本事業では、宿泊事業者が保有するPMS、OTA、SNS、口コミ等のデータを活用し、生成AIで宿泊プラン等を生成する。また、SNS広告等と連携し、広告運用の半自動化に取り組む。
- ・地域内の複数の宿泊事業者で生成AIの活用を推進し、地域全体での業務効率化及び集客力強化を図る。さらに、周辺エリアや他業種への展開も視野に入れ、持続可能で競争力のある観光地経営の実現を目指す。

事業概要

PMS、OTA、SNS、口コミ等のデータをDMPに統合し、そのデータを基に生成AIが宿泊プランや多言語LP、広告クリエイティブを自動生成する。また、SNS広告等とのAPI連携により、広告配信及び配信の効果測定を高速で行い、生成AIを活用した宿泊マーケティングの自動化に取り組む。まずは1つの宿泊事業者で実証を行い生成AI活用の手順を確立し、その後地域内の複数の宿泊事業者で活用を進めることで、地域全体での業務効率化及び集客力強化を図る。

取組地域：徳島県三好市

コンソーシアム名：大歩危峡AIプランメーカー推進協議会

代表事業者：一般社団法人大歩危・祖谷いってみる会

実証内容

1. 顧客層や季節に応じた宿泊プランの自動生成を通じた、予約率の向上と業務負荷の軽減
2. 多言語対応LP、広告クリエイティブの自動生成による集客の強化
3. SNS広告等とのAPI連携による広告配信や効果測定を通じた、業務の効率化及び高度化

目標値

KGI 検証期間の予約件数増加(168件/月)

KPI LP流入数(960件/月)

